

## つくしだよりから

ジエンカ!

「右、左、前、後ろ、前、前、前!」

この順番で、一列に並んだ仲間と同時に足を出し少しずつ前に進むフォークダンス、ジエンカ。僕の世代には懐かしく思い出されますが、最近のお母さんお父さんにとってはどうでしょう。

たとえあまり知らなくても、夏の夜、キャンプファイヤーの周りで踊れば、きつと誰もが胸ときめく。なんと、このジエンカに今夏、保育園お泊まりキャンプの夜、それもファイヤーが最高潮に達する頃、みんなで挑戦したのです。

もちろん5〜6歳の年長さんたちが知っているはずありません。つくしの職員たちは…? (なぜか知っていました♡) でもお互い、ここ〇十年踊っていない。一列に並び、音楽にあわせ記憶を思いだしながら

「右、左…」おそるおそる足を出していく。

「前、後ろ…」結構覚えていけるものです。

「前、前、前!」だんだん楽しくなってきた。

子どもたちも応援してくれている。「よくし、

みんなも一緒にやろう!」 大人の間に子ども

をはさみ、「右、左…」身長のでこぼこがまた

楽しい。ついに子どもたちから言い出しました。

「子どもだけでやる!」

「ほんと? できるのかなあ?」「できる!」

「よくし、じゃあ」

音楽が始まった。

「ラン、ラン、ランラ、ララ、ラン…」

なんと息も身体の動きもぴったり。大人より

うまいではありませんか!

説明も指示もしていない。あるのは「楽しい、

やってみたい」の気持ちだけ。でも、その気持ち

ちこそが子どもを動かし、育てる。またひとつ、

彼らから教えてもらった二〇一六夏でした。

(つくしだより八月号より、HPにアーカイブ 津田記)